

2016年12月6日

各位

一般社団法人ナレッジキャピタル



グランフロント大阪 知的創造・交流の場「ナレッジキャピタル」

欧州最大規模のフランス政府の研究機関

「フランス原子力・代替エネルギー庁 電子情報技術研究所」とMOUを締結

一般社団法人ナレッジキャピタル(代表理事:宮原 秀夫)と、欧州最大規模のフランス政府の研究機関「フランス原子力・代替エネルギー庁 電子情報技術研究所(以下CEA LETI)※1」(ロラン・エロー副館長)は、2016年12月6日(火)、MOU(相互連携に関する覚書)を締結しました。具体的なMOU締結の目的は以下のとおりです。

【MOU締結の目的】

①国際コラボレーションの実現に向けた相互協力

「CEA LETI」が研究・開発した技術やノウハウを、ナレッジキャピタル参画者が活用できる仕組みの実現

＜「CEA LETI」の主な活動分野＞

- ・マイクロエレクトロニクスのためのマイクロ・ナノテクノロジー
- ・バイオおよび医療のためのナノテクノロジー
- ・マイクロ・システムの開発および統合
- ・医療およびセキュリティのための映像技術
- ・ワイヤレス、スマートデバイス など

②スマートシティ分野における「グローバル・アライアンス」設立に向けて協力

スマートシティ分野において、研究機関やスタートアップ企業間の国際的な連携を図るコンソーシアム「グローバル・アライアンス」のメンバーとして連携を図る

【コメント】

■CEA LETI 副所長 Laurent Hérault (ロラン・エロー) 氏

本日はこのような席に同席することができ、大変うれしく思います。日本においてナレッジキャピタルは、海外機関との連携も多く最もイノベティブな機関として認識しており、また我々にとって重要なパートナーであります。今回のMOUの締結によって、スマートシティおよびIoT分野において連携を図り、相互協力を行って参ります。

■ナレッジキャピタル 代表理事 宮原 秀夫 (代理: 事業統括部長 高橋 豊典)

CEA LETIとナレッジキャピタルは、2014年10月からスタートしているスマートシティ構想の実現に向けた日欧共同の実証実験プロジェクト「FESTIVAL(フェスティバル)※2」をきっかけに関係を構築しており、本年9月には、ナレッジキャピタルの代表団が、フランス・グルノーブルにある「CEA LETI」の研究キャンパスを訪問するなど積極的な交流を図ってきた結果、今回のMOU締結に至りました。

これを契機に、ナレッジキャピタルとCEA LETIの繋がりをより強固なものにしていくことで、相互発展に寄与していきたいと考えております。



ナレッジキャピタルで行われた調印式の様子

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

一般社団法人ナレッジキャピタル 担当:奥村 亜紀 電話:06-6372-6427/FAX:06-6359-2970

※ナレッジキャピタルは、2013年4月に民間企業主体により開業した「グランフロント大阪」の中核施設です。「感性」と「技術」を融合し、「新たな価値」を創出する世界初の「知的創造・交流の場」として、開発事業者12社の出資により一般社団法人ナレッジキャピタルと、株式会社KMOにおいて運営しています。

※1 GEA LETI とは

欧州最大規模を誇るフランス政府の研究機関「フランス原子力・代替エネルギー庁(CEA)」の技術研究部門所属の研究機関。1967年に設立され、グルノーブルに本部を置く。マイクロエレクトロニクスとナノテクノロジーの応用研究を実施する世界有数の規模を持つ研究所。



また、GEA LETIは産業界との結びつきが強く、独自に研究・開発された技術を産業界に転移することを目的に、スタートアップ支援などの活動を積極的に展開している。

GEA LETIは国際連携にも力を入れており、これまでに筑波大学、慶應義塾大学、千葉大学、国立情報学研究所、ペンシルバニア大学、ルイジアナ州立大学、MITなど、日本やアメリカ合衆国を始めとする諸外国の研究機関とMOUを締結している。

そのようなパートナーと、GIANT High Level Forumというイノベーション・エコシステムを支える研究・教育・産業分野のデジジョンメーカー達が集まるフォーラムを形成。このGIANT High Level Forumは、フランス国外においてカリフォルニアと東京に拠点があり、直近では2016年は、9月25日(日)から27日(火)までグルノーブルで開催された。

※2 日欧共同研究プロジェクト「FESTIVAL」とは

将来のインターネット分野における新世代ネットワークの研究開発を目的に、総務省所管のNICT(国立研究開発法人 情報通信研究機構)より委託を受けた国立大学法人大阪大学を代表研究者とするプロジェクトチームと、欧州委員会より委託を受けた欧州3各国(フランス・スペイン・イタリア)の研究機関による国際共同プロジェクトで、将来のスマートシティ構想の実現につながる研究です。(研究期間は平成26年10月1日から平成29年9月30日までの3年間)

【施設概要】

| | | |
|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|
| 施設名 | ナレッジキャピタル | |
| 所在地 | 〒530-0011 大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 北館 | |
| 施設案内 | The Lab. みんなで世界一研究所 (アクティブラボ・カフェラボ・イベントラボ) | 地下1階～3階 |
| | フューチャーライフショールーム | 1階～6階 |
| | ナレッジシアター | 4階 |
| | ナレッジサロン | 7階 |
| | コラボオフィス・コラボオフィスネクス | 7階～8階 |
| | カンファレンスルーム | 8階・10階 |
| | ナレッジオフィス | 9階～13階 |
| | コンベンションセンター | 地下1階～地下2階 |
| 運営組織 代表者 | 一般社団法人ナレッジキャピタル 代表理事 宮原 秀夫 株式会社 KMO 代表取締役 三好 雅雄 | |
| 開発事業者 (五十音順) | NTT 都市開発株式会社 株式会社大林組 オリックス不動産株式会社 関電不動産開発株式会社 新日鉄興和不動産株式会社 積水ハウス株式会社 株式会社竹中工務店 東京建物株式会社 日本土地建物株式会社 阪急電鉄株式会社 三井住友信託銀行株式会社 三菱地所株式会社 | |